



## 平成29年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年5月12日

上場会社名 株式会社アサカ理研 上場取引所 東  
 コード番号 5724 URL <http://www.asaka.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 慶太  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 佐久間 良一 TEL 024-944-4744  
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年9月期第2四半期の連結業績（平成28年10月1日～平成29年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第2四半期	4,283	9.4	68	△41.0	57	△45.7	171	△1.5
28年9月期第2四半期	3,915	△13.3	115	△20.6	105	△29.2	174	43.1

(注) 包括利益 29年9月期第2四半期 183百万円 (6.6%) 28年9月期第2四半期 172百万円 (38.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第2四半期	67.37	67.13
28年9月期第2四半期	68.55	68.27

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年9月期第2四半期	6,423	2,679	41.6	1,049.76
28年9月期	5,759	2,534	43.9	991.77

(参考) 自己資本 29年9月期第2四半期 2,674百万円 28年9月期 2,526百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	-	0.00	-	15.00	15.00
29年9月期	-	0.00	-	-	-
29年9月期(予想)	-	-	-	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,176	4.9	190	△15.2	178	△6.0	251	10.2	98.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期2Q	2,572,300株	28年9月期	2,572,300株
② 期末自己株式数	29年9月期2Q	24,950株	28年9月期	24,908株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期2Q	2,547,378株	28年9月期2Q	2,542,392株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において当社グループは、貴金属事業において国内・海外での貴金属取扱量の増加に努め、環境事業では無機薬品及び外壁用光触媒の販売量増加に向けた活動に、貴金属事業に含めておりますレアメタル・レアアース事業では、新たなリサイクル技術の開発に取り組んでまいりました。

このような中、当社の主力事業である貴金属の取扱量が国内・海外ともに前年同四半期比増加し、売上高は4,283百万円（前年同四半期比9.4%増）となりました。営業利益は、貴金属事業が好調である等の増加要因もありましたが、レアメタルリサイクル実証事業での一過性の研究開発費138百万円を計上したことにより68百万円（前年同四半期比41.0%減）となりました。経常利益は57百万円（前年同四半期比45.7%減）。親会社株主に帰属する当期純利益は、レアメタルリサイクル実証事業での補助金受給による特別利益159百万円の計上により171百万円（前年同四半期比1.5%減）となりました。

なお、レアメタルリサイクル実証事業は今後も注力し、研究開発の成果による売上・利益への貢献は翌連結会計年度以降を予定しております。

各セグメントの業績は、次のとおりです。なお、各セグメントの金額については、セグメント間取引を含んでおりません。

また、第2四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

#### (貴金属事業)

当事業の主要顧客の属する電子部品・デバイス工業分野の生産は総じて堅調に推移し、当社の貴金属取扱量も増加しました。貴金属相場も平均で前年同水準となり、海外子会社での貴金属取扱量も増加したことから、売上高は3,859百万円（前年同四半期比9.2%増）となりました。セグメント利益は、レアメタルリサイクル実証事業による全社費用の増加により56百万円（前年同四半期比49.0%減）となりました。

#### (環境事業)

主力製品である銅ペレットの販売数量は前期を上回ったものの、全社費用の増加等により、売上高は367百万円（前年同四半期比11.4%増）、セグメント損失は19百万円（前年同四半期は15百万円の損失）となりました。

#### (システム受託開発事業)

計測データ処理システム等の受注が堅調に推移し、売上高は52百万円（前年同四半期比8.9%増）、セグメント利益は17百万円（前年同四半期比88.9%増）となりました。

#### (その他)

その他に含まれる運輸事業等の売上高は71百万円（前年同四半期比7.1%増）、セグメント利益は2百万円（前年同四半期比350.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は、以下のとおりであります。

(資産の部)

前連結会計年度末に比べて663百万円増加し、6,423百万円となりました。

主な要因は、現金及び預金が329百万円、受取手形及び売掛金が120百万円、建物及び構築物が210百万円増加したことです。

(負債の部)

前連結会計年度末に比べて518百万円増加し、3,743百万円となりました。

主な要因は、借入金が519百万円増加したことです。

(純資産の部)

前連結会計年度末に比べて145百万円増加し、2,679百万円となりました。

主な要因は、利益剰余金が133百万円、その他有価証券評価差額金が13百万円増加したことです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ290百万円増加し、1,026百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は、184百万円となりました。(前年同四半期は16百万円の収入)

これは、主な支出要因として、売上債権の増加額が119百万円、特別利益として計上した補助金収入が159百万円あったものの、主な収入要因として、税金等調整前四半期純利益が216百万円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により獲得した資金は、42百万円となりました。(前年同四半期は99百万円の支出)

これは、主な収入要因として、補助金の受取額が429百万円あったものの、主な支出要因として、有形固定資産の取得による支出が339百万円あったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は、432百万円となりました。(前年同四半期は17百万円の収入)

これは、主な収入要因として、長期借入れによる収入が850百万円あったものの、主な支出要因として、短期借入金の純減額が258百万円、長期借入金の返済額が88百万円、配当金の支払額が38百万円あったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

昨今の事業環境や最近の業績動向を踏まえ、平成29年9月期(平成28年10月1日～平成29年9月30日)の業績予想について、本日(平成29年5月12日)修正発表しております。詳細については、本日発表の「平成29年9月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,328,178	1,657,652
受取手形及び売掛金	315,234	435,355
商品及び製品	439,198	374,295
仕掛品	251,426	260,664
原材料及び貯蔵品	149,931	141,866
繰延税金資産	54,577	34,191
その他	194,121	202,370
流動資産合計	2,732,667	3,106,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,067,587	2,318,314
減価償却累計額	△964,632	△1,004,662
建物及び構築物（純額）	1,102,954	1,313,652
機械装置及び運搬具	2,284,784	2,367,020
減価償却累計額	△1,914,080	△1,971,085
機械装置及び運搬具（純額）	370,704	395,934
土地	1,205,636	1,221,156
リース資産	56,999	56,999
減価償却累計額	△46,064	△47,652
リース資産（純額）	10,934	9,346
建設仮勘定	22,278	32,750
その他	186,205	190,612
減価償却累計額	△165,393	△169,699
その他（純額）	20,811	20,912
有形固定資産合計	2,733,319	2,993,752
無形固定資産	23,170	25,042
投資その他の資産		
投資有価証券	26,933	41,715
退職給付に係る資産	104,967	102,516
その他	138,589	153,924
貸倒引当金	△32	—
投資その他の資産合計	270,457	298,155
固定資産合計	3,026,947	3,316,950
資産合計	5,759,615	6,423,347

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	136,150	148,914
短期借入金	1,107,354	1,308,769
1年内償還予定の社債	40,000	20,000
リース債務	3,399	2,877
未払法人税等	23,205	110,457
賞与引当金	85,050	69,020
その他	283,601	308,574
流動負債合計	1,678,761	1,968,613
固定負債		
社債	210,000	200,000
長期借入金	899,340	1,217,599
リース債務	8,309	7,132
繰延税金負債	164,923	93,641
長期未払金	213,174	208,788
資産除去債務	50,798	47,789
固定負債合計	1,546,546	1,774,950
負債合計	3,225,307	3,743,564
純資産の部		
株主資本		
資本金	504,295	504,295
資本剰余金	352,522	352,522
利益剰余金	1,685,720	1,819,130
自己株式	△13,678	△13,740
株主資本合計	2,528,860	2,662,207
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,685	15,213
為替換算調整勘定	△386	△182
退職給付に係る調整累計額	△3,722	△3,138
その他の包括利益累計額合計	△2,423	11,892
新株予約権	2,821	2,821
非支配株主持分	5,050	2,862
純資産合計	2,534,307	2,679,783
負債純資産合計	5,759,615	6,423,347

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
売上高	3,915,957	4,283,363
売上原価	3,187,577	3,473,176
売上総利益	728,380	810,187
販売費及び一般管理費	613,037	742,150
営業利益	115,342	68,036
営業外収益		
受取利息	34	28
受取配当金	84	84
受取賃貸料	4,287	4,087
受取保険金	6,672	—
業務受託料	8,506	—
為替差益	—	6,522
その他	5,308	1,596
営業外収益合計	24,892	12,320
営業外費用		
支払利息	12,643	11,611
為替差損	17,526	—
支払手数料	700	7,362
その他	3,494	3,939
営業外費用合計	34,365	22,913
経常利益	105,868	57,443
特別利益		
補助金収入	104,200	159,193
ゴルフ会員権売却益	—	166
特別利益合計	104,200	159,359
特別損失		
固定資産売却損	14	—
固定資産除却損	55	—
特別損失合計	70	—
税金等調整前四半期純利益	209,998	216,802
法人税、住民税及び事業税	13,065	100,141
法人税等調整額	21,085	△52,636
法人税等合計	34,151	47,505
四半期純利益	175,847	169,296
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,563	△2,323
親会社株主に帰属する四半期純利益	174,283	171,620



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益	175,847	169,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,241	13,528
為替換算調整勘定	△2,027	339
退職給付に係る調整額	1,713	584
その他の包括利益合計	△3,555	14,452
四半期包括利益	172,291	183,749
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	171,539	185,937
非支配株主に係る四半期包括利益	752	△2,187

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	209,998	216,802
減価償却費	104,263	105,734
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,458	△16,040
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△32
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△12,892	3,278
受取利息及び受取配当金	△118	△112
支払利息	12,643	11,611
為替差損益 (△は益)	△4,602	△3,985
補助金収入	△104,200	△159,193
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	—	△166
固定資産売却損益 (△は益)	14	—
固定資産除却損	55	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△52,804	△119,531
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△77,798	65,373
仕入債務の増減額 (△は減少)	21,544	12,611
その他	△43,599	△269,735
小計	38,046	△153,384
利息及び配当金の受取額	1,474	1,052
利息の支払額	△13,084	△13,303
法人税等の支払額	△11,199	△19,151
補助金の受取額	1,400	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,638	△184,787
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△0	△39,000
有形固定資産の取得による支出	△117,923	△339,585
有形固定資産の売却による収入	373	—
補助金の受取額	33,339	429,343
ゴルフ会員権の売却による収入	—	200
無形固定資産の取得による支出	△897	△3,394
その他	△14,148	△4,638
投資活動によるキャッシュ・フロー	△99,257	42,923
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	303,878	△258,388
長期借入れによる収入	—	850,000
長期借入金の返済による支出	△66,544	△88,208
社債の償還による支出	△180,000	△30,000
自己株式の取得による支出	—	△62
配当金の支払額	△38,135	△38,210
非支配株主からの払込みによる収入	4,900	—
その他	△6,866	△2,541
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,231	432,588
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,493	△250
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△71,881	290,474
現金及び現金同等物の期首残高	639,608	736,495
現金及び現金同等物の四半期末残高	567,727	1,026,969

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	貴金属事業	環境事業	システム受託 開発事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,535,181	329,535	47,762	3,912,479	3,478	3,915,957
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	63,521	63,521
計	3,535,181	329,535	47,762	3,912,479	67,000	3,979,479
セグメント利益又は 損失(△)	111,536	△15,498	9,187	105,226	642	105,868

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業等でありま  
す。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	貴金属事業	環境事業	システム受託 開発事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,859,635	367,133	52,004	4,278,772	4,590	4,283,363
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	67,140	67,140
計	3,859,635	367,133	52,004	4,278,772	71,730	4,350,503
セグメント利益又は 損失(△)	56,832	△19,640	17,355	54,548	2,895	57,443

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業等でありま  
す。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第2四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「システム受託開発事業」について量的な重  
要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区  
分に基づき作成したものを開示しております。